

## 看護学科 カリキュラムマップ

各授業科目はそれらを履修することで学修目標が達成できるよう設けられています。科目と学修目標との関連は以下のとおりです。

### 【養成する人材像】

少子・超高齢社会において、地域のあらゆる人々の健康の維持・増進と生活の質の向上を推進するために、確かな基礎看護力を基盤とした課題解決のための思考力と多職種協働力を備えた質の高い専門性を有する看護人材

DP1【知識・技能】		
生命の尊厳と人間性の尊重に基づき、人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護を実践できる専門知識・技術を身に付けている。		
1-1	1-2	1-3
看護に必要な生命の尊厳と人間性の尊重について理解し、説明できる。	人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護の実践に必要な専門知識について述べるができる。	人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護を積極的に実施できる。
	○	
	○	
	○	○
	○	
	○	
	○	○
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
○	○	
○	○	
	○	
	○	
	○	
	○	○
	○	○
	○	
	○	
	○	○
	○	○
○		
○		
○		○
○		○

科目区分	科目名
専門基礎科目	人体構造機能学Ⅰ
	人体構造機能学Ⅱ
	健康体力科学
	生化学
	基礎栄養学
	臨床栄養学
	病理学
	微生物学
	薬理学
	臨床病態学Ⅰ
	臨床病態学Ⅱ
	臨床病態学Ⅲ
	精神保健学
	人間発達学
	社会福祉学
	公衆衛生学
保健医療福祉システム論	
専門教育科目群	対人援助技術論Ⅰ
	対人援助技術論Ⅱ
	看護学原論Ⅰ
	看護学原論Ⅱ
	看護技術論
	医療と安全
	アセスメント技術
	看護過程
	基礎看護技術Ⅰ
	基礎看護技術Ⅱ
	看護倫理
	基礎看護学実習Ⅰ
	基礎看護学実習Ⅱ
	基礎看護学実習Ⅲ

DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】		
根拠に基づく看護実践と看護学の発展に向けた課題解決のための思考力を身に付け、自分の考えを適切に表現できる。			多職種や地域の人々と協働する姿勢のもとに、看護実践能力の向上に向けて、生涯にわたって主体的に学び続ける態度を身に付けている。		
2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
看護現象（看護実践に関連する健康の側面）について、根拠に基づいて筋道を立てて考えることができる。	看護における課題を見出し、幅広い視野で探求できる。	看護に対する自分の考えを適切に表現できる。	多職種と連携、協働する態度を身に付けている。	地域の多様な人々と協働し、健康問題に取り組む態度を身に付けている。	看護実践能力の向上に向けて、主体的に学ぶ態度を身に付けている。
○	○				
○	○				
○					
○	○				
○	○				
○					
○	○				
○	○				
○	○				
○	○				
○	○				
○	○				
○	○				
	○				○
			○	○	
	○			○	
			○	○	
					○
					○
	○	○			
○					
○					
○					
○		○			
○					
○					
	○	○			
	○		○	○	○
○		○			○
○		○			○

科目区分		DP1【知識・技能】			
		1-1	1-2	1-3	
		生命の尊厳と人間性の尊重に基づき、人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護を実践できる専門知識・技術を身に付けている。			
		看護に必要な生命の尊厳と人間性の尊重について理解し、説明できる。	人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護の実践に必要な専門知識について述べるができる。	人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護を積極的に実施できる。	
専門教育科目群	展開科目	成人看護学Ⅰ		○	
		成人看護学Ⅱ（慢性期）		○	
		成人看護学Ⅲ（急性期）		○	
		老年看護学Ⅰ	○	○	
		老年看護学Ⅱ		○	○
		小児看護学Ⅰ		○	○
		小児看護学Ⅱ		○	
		母性看護学Ⅰ	○	○	
		母性看護学Ⅱ		○	○
		精神看護学Ⅰ		○	
		精神看護学Ⅱ			○
		公衆衛生看護学Ⅰ		○	
		公衆衛生看護学Ⅱ			
		地域・在宅看護論Ⅰ	○	○	
		地域・在宅看護論Ⅱ			○
		臨床看護技術Ⅰ			○
		臨床看護技術Ⅱ		○	○
		健康教育・保健指導技術		○	○
		成人・老年看護学実習Ⅰ（慢性期）	○		○
		成人・老年看護学実習Ⅱ（急性期）	○		○
	高齢者支援・連携実習	○			
	小児看護学実習	○		○	
	母性看護学実習	○		○	
	精神看護学実習	○		○	
	地域・在宅看護論実習	○		○	
	実践的統合教育科目	看護マネジメント論Ⅰ		○	
		看護研究入門			
		看護研究Ⅰ			
		看護研究Ⅱ			
		ヒューマンケアアプローチ論		○	
		ヒューマンケアチームアプローチ演習			
		看護の統合Ⅰ（災害・国際看護論）		○	
		看護学実践実習	○		○
テーマ別実習		○		○	

DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】		
根拠に基づく看護実践と看護学の発展に向けた課題解決のための思考力を身に付け、自分の考えを適切に表現できる。			多職種や地域の人々と協働する姿勢のもとに、看護実践能力の向上に向けて、生涯にわたって主体的に学び続ける態度を身に付けている。		
2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
看護現象（看護実践に関連する健康の側面）について、根拠に基づいて筋道を立てて考えることができる。	看護における課題を見出し、幅広い視野で探求できる。	看護に対する自分の考えを適切に表現できる。	多職種と連携、協働する態度を身に付けている。	地域の多様な人々と協働し、健康問題に取り組む態度を身に付けている。	看護実践能力の向上に向けて、主体的に学ぶ態度を身に付けている。
○				○	
○					○
○					○
				○	
					○
		○			
○		○			
	○				
○			○		
				○	
			○	○	
	○		○	○	
			○		
○			○		
○		○			
		○			
		○			○
○		○			○
○		○			○
	○		○	○	○
○		○			○
○					○
	○				○
		○			○
			○	○	
			○	○	○
	○				○
	○		○		○
	○		○		○

科目区分		科目名	DP1【知識・技能】		
			1-1	1-2	1-3
			生命の尊厳と人間性の尊重に基づき、人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護を実践できる専門知識・技術を身に付けている。		
			看護に必要な生命の尊厳と人間性の尊重について理解し、説明できる。	人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護の実践に必要な専門知識について述べるができる。	人々の健康の維持増進と生活の質の向上に向けた看護を積極的に実施できる。
専門教育科目群	関連科目	疫学		○	
		看護の探求Ⅰ（高度専門看護）			
		看護の探求Ⅱ（臨床判断）			
		学校保健		○	○
		養護概説Ⅰ		○	
		養護概説Ⅱ		○	○
		高齢者ケア論			
		看護の統合Ⅱ（現代社会の健康課題）			
		地域ケア論			
		看護マネジメント論Ⅱ		○	

DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】		
根拠に基づく看護実践と看護学の発展に向けた課題解決のための思考力を身に付け、自分の考えを適切に表現できる。			多職種や地域の人々と協働する姿勢のもとに、看護実践能力の向上に向けて、生涯にわたって主体的に学び続ける態度を身に付けている。		
2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
看護現象（看護実践に関連する健康の側面）について、根拠に基づいて筋道を立てて考えることができる。	看護における課題を見出し、幅広い視野で探求できる。	看護に対する自分の考えを適切に表現できる。	多職種と連携、協働する態度を身に付けている。	地域の多様な人々と協働し、健康問題に取り組む態度を身に付けている。	看護実践能力の向上に向けて、主体的に学ぶ態度を身に付けている。
○	○				
	○		○		○
○		○			○
			○		
○		○			
○					
○	○		○		
	○	○		○	
○	○				○
	○		○		